

平成 14 年度第 1 回宇都宮市高等教育機関
連絡協議会事務局長会議
会 議 録

- 1 . 開催日時 : 平成 14 年 6 月 21 日 (金) 午後 1 時 30 分から
- 2 . 開催場所 : 宇都宮市役所 14C 会議室 (14 階)
- 3 . 出席者氏名 : 宇都宮短期大学 事務局長 菅野 東彦
宇都宮大学 事務局長 岸 継明
宇都宮文星短期大学 事務局長 斎藤 健次郎
文星芸術大学 "
- 作新学院大学女子短期大学部 事務局長 北 俊一
作新学院大学 "
- 帝京大学理工学部 事務局長 佐藤 義男
宇都宮市教育委員会 教育次長 伊藤 文雄
- 4 . 公開・非公開の別 : 公開
- 5 . 傍聴者の数 : 0 人
- 6 . 議事
 - (1) 報告事項
平成 13 年度事業報告について
平成 13 年度収支報告について
 - (2) 協議事項
平成 14 年度事業計画(案)について
平成 14 年度予算(案)について

7. 発言の要旨

オープンキャンパスの社会人への開放について

(伊藤教育次長)

実施の趣旨を説明してください。

(坂本)

昨年開催した、第2回の事務局会議の中で、従来高校生を対象にして実施しているオープンキャンパスを社会人にも開放することについて、大学の機能開放のひとつの手段として検討してきた。今年は3校での実施となるが、ゆくゆくは全ての大学での実施を目指したい。また、これとは別に、よい方法があれば取り入れていきたい。

(斎藤事務局長)

7大学めぐり、7大学リレーと関連のある事業であり、オープンキャンパスの社会人への開放が、今後どのように展開していくかが、新たな課題となる。

(坂本)

大学を身近に感じてもらう選択肢が1つ増えた。

現在、試行錯誤の状況だが、市民の要求を取り入れながらより良いものとしたい。

(斎藤事務局長)

作新学院大学女子短期大学部・作新学院大学・帝京大学理工学部に、口火を切ってもらいより良いものとしたい。

大学は、市民との接点をより多く持ちたい。

(佐藤事務局長)

高校生を対象に行っている模擬授業や模擬実験に，高校生と一緒に参加してもらおうということで今回実施する。

（北事務局長）

公開講座に参加したとしても施設をみる機会はないと思うので，この機会に参加いただければ，高校生と一緒に施設の案内を受けることができる。

また，模擬授業は，高校生を対象にした内容なので，参加する社会人のニーズに応えられるかということもあるが，やってみる。

大学としても，より多くの人に開放していきたい。これもひとつの機会になる。

（佐藤事務局長）

参加者の意向を調査するという意味合いでアンケートを実施した方がいいか。

（伊藤教育次長）

これから，発展的に事業を実施していくのなら，材料がないと検討できない。出来る範囲でお願いしたい。

（坂本）

改めて，各大学にお願いします。